

事項	秋ぎく9月出し（シェード栽培）における新品種等の特性		
ねらい	<p>長年にわたって秋ぎくの品種は「秀芳の力」などが作付けされていたが、近年、市場動向の変化などにより、品種の転換が急激に進んでいる、そこで、秋ぎく9月出し（シェード栽培）に適応する新品種等の特性を明らかにしたので、参考に供する。</p>		
指導 参考 内容	1 品種の特性		
	品種名 (花色)	到花日数 (8分咲き時点)	切り花品質等
	精山の鶴 (白色)	56日	切り花長は劣るが、調製重は重い。
	精興天使 (白色)	56～57日	切り花長は同等で調製重は重い。節間が広い傾向があり、側枝の発生は非常に少ない。
	精興の港 (白色)	60～63日	切り花長は劣るが、調製重は重い。葉数が多く節間が詰まり草姿が良い。側枝の発生は少ない。
	精興の誠 (白色)	63～64日	切り花長はやや劣るが、茎が太い。葉に黄斑の発生がみられる。
	精興の城 (白色)	78～79日	切り花長が非常に長く、調製重は重い。節間は広い。到花日数は長い。白さび病が発生しやすい。
	神馬 (純白色)	58日	切り花長は長く、調製重はやや劣る。満開時露心する。側枝の発生が多い。
	精興満月 (濃黄色)	62～63日	切り花長が長く、調製重は重い。葉に黄斑の発生が見られる。白さび病が発生しやすい。
	精興光玉 (濃黄色)	72～74日	切り花長は同等で、調製重は重い。下葉に枯れ上がりが発生する。到花日数が長い。
	<p>注1)「到花日数」は、シェード処理（12時間日長）を7月中旬～下旬に開始し、8月下旬まで実施した時の採花盛期（8分咲き時点で50%採花した日）までの日数である。</p> <p>2)「切り花品質等」はフラワーセンター21あおもり選抜系統「秀芳の力No.6」を対照として記載した。</p>		
	2 留意事項		
	<p>(1) 実際の出荷期は、到花日数（8分咲き時点）より、概ね10～20日程度前となる。</p> <p>(2) シェード時期は、目標とする出荷時期に合わせて開始する。</p> <p>(3) シェード処理は、夜間開放等により高温にならないように注意する。</p>		
期待される効果	秋ぎく9月出し（シェード栽培）における適品種の作付け拡大。		
利用上の注意事項	<p>1 市場性、花持ちについては検討していないので、品種特性をよく把握し市場動向や経営形態に適した品種を使用する。</p> <p>2 「精山の鶴」、「神馬」以外はパテント品種である。</p>		
担当	フラワーセンター21あおもり 栽培開発部	対象地域	県下全域
発表文献等	平成11、12年度 フラワーセンター21あおもり試験成績概要		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 採花期と切り花品質

(平成11年 フラワーセあおもり)

品 種 名	採 花 盛 期 (月/日)	到 花 日 数 (日)	切り花長 (cm)	花首長 (cm)	茎 径 (mm)	柳葉数 (枚)	葉 数 (枚)	切り花重 (g)	調製重 (g)	有 望 度	備 考
白 色 系	秀芳の力No6	9/5	57	94.3	3.6	6.1	1.3	35.2	80.3	72.0	○ 葉に黄斑発生 葉に黄斑発生 草丈短、走り弁長い 花形良、節間広い 露心しやすい 葉に黄斑 節間詰まり草姿良い 白サビ病弱、節間広い
	寒 精 雪	9/3	56	79.8	3.7	6.8	1.4	35.3	76.8	66.8	
	精 山 の 鶴	9/5	56	88.4	4.1	6.3	0.7	40.1	88.7	77.4	
	精 興 の 望	9/8	61	83.2	2.9	5.9	1.4	35.9	68.7	61.0	
	精 興 北 進	9/9	62	77.8	3.6	6.0	2.1	30.1	60.7	54.6	
	精 興 天 使	9/5	57	95.0	2.2	6.2	1.6	35.2	97.9	87.0	
	精 興 の 恵	9/3	55	84.8	3.3	6.0	1.4	33.3	85.4	75.3	
	精 興 の 誠	9/12	64	88.9	3.2	6.6	1.8	30.9	66.3	60.2	
	精 興 の 港	9/8	60	87.3	4.5	6.3	3.3	39.6	90.7	80.7	
	精 興 の 城	9/27	78	120.8	4.7	6.9	2.0	42.1	125.4	102.5	
黄 色 系	精 興 満 月	9/10	62	90.4	5.4	6.1	2.6	30.8	90.5	80.0	○ 白サビ病弱、葉に黄斑、奇形花
	精 興 光 玉	9/19	72	89.3	4.4	6.3	2.9	34.5	85.8	78.0	
	山 の 寿	9/12	64	88.2	3.2	6.5	1.5	39.5	88.5	76.2	

- 注1) 到花日数：シェード処理開始日から採花盛期までの日数
 2) 採花盛期：8分咲き時点で50%採花した日
 3) 調製重：切り花を90cm(満たない場合は80cm又は70cm)にし、15cm下葉を取り除いた重さ
 4) 有望度：◎有望、○やや有望(対照品種と比較して切り花長、調製重等の切り花品質がいずれか同等以上のものを評価)
 5) 黄斑発生：黄色斑点が葉に発生したもの

表2 採花期と切り花品質

(平成12年 フラワーセあおもり)

品 種 名	採 花 盛 期 (月/日)	到 花 日 数 (日)	側 枝 発 生 数 (本)	切り花長 (cm)	花首長 (cm)	茎 径 (mm)	柳葉数 (枚)	葉 数 (枚)	切り花重 (g)	調製重 (g)	有 望 度	備 考
白 色 系	秀芳の力No6	9/25	63	20.3	93.3	4.5	5.8	1.6	37.0	61.3	56.1	○ 葉に黄斑発生 葉に黄斑発生 葉に黄斑発生 葉に黄斑発生 露心しやすい 葉に黄斑発生 下葉の枯れ上がり
	寒 精 雪	9/18	56	15.0	77.0	4.0	5.9	1.6	36.0	58.7	51.4	
	精 山 の 鶴	9/18	56	16.4	87.1	1.3	5.8	0.9	42.2	61.3	56.0	
	精 興 の 望	9/20	58	10.3	82.4	2.3	5.9	1.4	36.4	54.3	49.3	
	精 興 天 使	9/18	56	3.3	83.5	2.1	5.0	1.6	34.2	55.8	50.1	
	精 興 の 誠	9/25	63	13.7	91.9	1.7	6.8	1.2	36.2	72.8	64.8	
	精 興 の 港	9/25	63	8.7	87.6	4.4	5.7	3.1	43.4	56.8	50.6	
	精 興 の 城	10/11	79	8.8	116.0	3.7	6.8	1.4	43.5	85.0	70.3	
	精 興 の 水 車	9/28	66	15.0	76.2	3.9	5.5	2.1	29.6	51.1	44.7	
	神 馬	9/20	58	24.2	94.5	3.5	5.8	1.3	41.1	61.0	55.5	
黄 色 系	精 興 満 月	9/25	63	13.2	95.6	5.4	5.9	2.7	35.0	68.2	61.3	○ ○
	精 興 光 玉	10/6	74	13.5	94.0	3.8	6.6	2.7	38.0	71.2	65.6	
	精 興 の 宝	10/19	87	8.4	90.9	3.4	5.9	3.3	34.0	56.5	50.5	
	精 興 の 響	9/28	66	13.0	88.7	5.1	6.1	3.1	32.1	55.8	49.7	
97 - 504	10/11	79	7.8	90.9	4.2	5.5	1.9	43.6	53.9	49.6		

- 注1～5) 表1と同じ 6) 側枝発生数：採花時点での側枝の発生数

耕種概要

- 栽培環境：ガラス温室
- 温度管理：無加温
- さし芽：平成11年：5月8日(精山の鶴は5月21日)
平成12年：5月19日(128穴セルトレー使用)
- 定植・摘心：平成11年：5月26日・6月4日(精山の鶴は5月31日・6月4日)
平成12年：6月6日(無マルチ)・6月13日
- 短日処理：平成11年：7月11日～8月21日まで12時間日長(6:00～18:00)となるようにシルバーカーテンで遮光し、夜間は開放
平成12年：7月24日～8月21日まで12時間日長(6:00～18:00)となるようにシルバーカーテンで遮光し、夜間は開放
- 栽植様式：うね幅130cm、株間13cm、条間15cm(中央30cm)の4条植の2本仕立て
- 施肥量(kg/a)：堆肥300、ようりん25、過石25、
平成11年 基肥 N:P₂O₅:K₂O=1.0:1.0:1.0
追肥 N:P₂O₅:K₂O=1.0:1.0:1.0
平成12年 基肥 N:P₂O₅:K₂O:M₂O=0.5:0.5:0.5:0.8(微量要素資材も使用)
追肥 N:P₂O₅:K₂O=0.1:0.05:0.1